

仕 様 書

1. 件名

令和8年度下半期滋賀県病院事業庁医薬品単価基本契約

2. 品目

別紙 「令和8年度下半期滋賀県病院事業庁医薬品の品目および予定数量一覧表」のとおり

3. 入札手続き

別紙2「入札書および別紙明細書データ作成の留意事項について」のとおり

4. 入札方法

- ・ 単品ごとに落札者の決定を行う。
- ・ 入札金額については、納入に要する一切の費用を織り込んだうえで、単価を記入すること。
- ・ 入札参加者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税および地方消費税(以下、「消費税等」という)の額を除いた金額を入札書に記載すること。
- ・ 入札品目一覧表および別紙明細書の公示価格である薬価に変更がある場合は、変更後の薬価に対して入札金額を見積もること。また、その場合は、提出する別紙明細書の薬価欄を訂正すること。

なお、円未満の数値は記載しないこと。記載があった場合は、円未満の数値を切り捨てた数値が契約希望金額とみなす。

また、入札単価記載欄が空欄の品目、または入札単価記載欄に「0(ゼロ)」と記載された品目については、辞退したものとみなす。

5. 契約方法

- ・ 品目ごとについて単価契約を締結する。
- ・ 入札単価(消費税等の額を除いた金額)を各品目の契約単価とする。

6. 契約期間

令和8年10月1日から令和9年3月31日まで

7. 納入期限

発注を受けてから、原則として3日以内に納入すること。なお、滋賀県立総合病院および滋賀県立精神医療センター(以下、「各県立病院」という。)において、平日および土日祝祭日・夜間を含めた緊急納入が必要となったときは、その対応を行うこと。年末年始等、長期にわたる休日においても同様とする。

8. 納入場所

各県立病院内の指定する場所(※滋賀県立総合病院および旧滋賀県立小児保健医療センターについては令和7年1月に病院統合を行っている。病院統合後の発注および納品先については、麻薬等一部品目を除いて統合前と同様(滋賀県立総合病院本館・滋賀県立総合病院こども棟(旧滋賀県立小児保健医療センター)それぞれから発注、それぞれに納品)とする。)

9. その他

- (1) 購入見込数量については、診療内容や採用品目の変更等により変動することがあり、契約期間内の発注を約束するものではない。
- (2) 災害発生時等において、その責めに帰することができない理由により契約を履行することが困難な場合にあっても、可能な限り、各県立病院の要望に対応すること。
- (3) 契約した品目については、各県立病院の購入見込数量に見合った安定供給を行うことが可能であること。

入札書および別紙明細書データ作成の留意事項について

1. 入札手続きについて

- (1) 入札書受領期限までに、入札書・別紙明細書・エクセル形式データの別紙明細書を提出すること。
(入札書と別紙明細書は袋とじ等をし、割印を必ず押印すること。提出方法は入札説明書のとおり。開札の事務の省力化を行うため、別紙明細書データを作成願います。)
- (2) 入札者は、開札に立会うことが出来る。なお、開札の事務作業に時間がかかるため、落札結果は後日連絡するので、開札に立ち会う必要はない。

2. 別紙明細書データの提出について

(1) データ入力について

- ① 入札金額の入力のみを行い、その他の項目は一切変更しないこと。
但し、公示価格である薬価に変更がある場合は、エクセル形式データの別紙明細書の該当欄を赤字で修正すること。
- ② 入札金額には、円未満の数値は入力しないこと。
自動計算させた数値は、画面上表示されなくてもデータとして円未満の数値が残っている場合があるので、特に注意すること。
- ③ メーカー検索等、入札作業でデータ変更が必要な場合には必ずコピーを取り、入札入力用と入札作業用と分けてから作業を進めること。
- ④ 提出するデータについては、エクセル形式にて保存・提出すること（PDFデータに変換しないこと。）。

(2) データ入力後について

- ① 書面提出用別紙明細書の作成
A4版に収まるよう、体裁を整えた上でプリントすること。
その際くれぐれも数値や文字の変更をしないよう、慎重に作業をすること。
なお、プリントアウトするのは、入札金額の入力がある品目だけでも構わない。
- ② エクセル形式データの別紙明細書と書面の別紙明細書の入札金額は必ず一致させること。
なお、エクセル形式データの別紙明細書と書面の別紙明細書の数値が異なる場合は、書面の別紙明細書の入札金額を優先する。書面の別紙明細書の入札金額に円未満の数値が記載されていた場合は、仕様書4.のとおりとする。

(3) その他

提出するデータへのウイルスの混入には充分注意すること。ウイルスがないことを確認できる環境である場合は、提出前にウイルスチェックを実施すること。